

第4回ごみと水を考える集い

(第4回土岐川・庄内川など藤前干潟形成流域のごみと水を考える集い)

日時: 2015年1月25日(日)午後1時~5時(受付午後0時30分)

場所: 名古屋市稲永スポーツセンター (裏面に案内図)

名古屋市港区野跡5-1-10 電話052-384-0300

★基調報告 「庄内川河口のヨシ原の現状と対策」

(中部大学応用生物学部講師 上野薫さん)



★特別報告

「奈佐の浜プロジェクトの活動と答志島」

鳥羽磯部漁協桃取支所

小浦嘉門理事

「環境ボランティアサークル亀の子隊の活動」

鈴木吉春代表

「矢作川流域圏懇談会の取り組み」 事務局担当 西原均さん

★参加団体アピールタイム (全参加団体に発表をお願いします)

★ごみと水を考える集いアピール採択

※ そして シシ汁交流会



↑干潟周辺でヨシ原が衰弱し、枯れて伊勢湾に流出し復元しない裸地が増えています。



↑平成25年度からヨシ原調査、中部大学(上野研究室)で究明中。中間報告します。

2012年1月に「第1回ゴミと水を考える集い」を開催し、「答志島にゴミ拾いに行こう」と確認したことを契機に「22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会」が結成されました。

その後の3年間で、4回の奈佐の浜清掃活動と2回のエクスカーション活動につながりました。とりわけ2014年6月の「西の浜エクスカーション」は、豊川、矢作川流域の皆さんの参加により、愛知県の取組が全県的な広がりとなり、伊勢湾に流れ込む三県のすべての流域から漂着ごみゼロをめざした取り組みが着実に前進しました。

奈佐の浜プロジェクトに参加した多くの団体が、自らのフィールドでの取組の大切さと、流域一体の清掃活動の強化と啓発活動が重要なことを再認識されたのではないのでしょうか。

「第4回ごみと水を考える集い」は、愛知県内の伊勢湾につながる全ての流域で「漂着ごみゼロ、ごみが生まれない社会創り」の啓発活動とネットワークづくりを一層推し進める「集い」にしたいと思います。

<呼びかけ団体> ・土岐川・庄内川源流森の健康診断実行委員会
 ・藤前干潟クリーン大作戦実行委員会 ・四日市ウミガメ保存会
 ・22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 ・NPO法人土岐川・庄内川サポートセンター (以上五団体)

<事務局・問い合わせ先>

鈴木康平 電話 090-8421-1037 FAX 0568-52-0267

ごみが生まれない社会創りめざす7項目アピール

私たちは、呼びかけます。

- 子どもたちが安心して元気に遊ぶ水辺を取り戻しましょう。
- たくさんの生きものたちが生息する場を取り戻しましょう。
- ゴミを見つけたら勇気を出して拾いましょう。
- ゴミを捨てない大人と子どもをはぐくみましょう。
- ゴミが生まれない社会を創りましょう。
- 山、川、里、海それぞれで活動する人どうしの繋がりをつくりましょう。
- 流域全体で人と自然が共生する環境を創りましょう。

(「第3回ゴミと水を考える集い」呼びかけ文から抜粋)



↑14年6月15日 西の浜エクスカ
ーションin田原市 海岸清掃活動



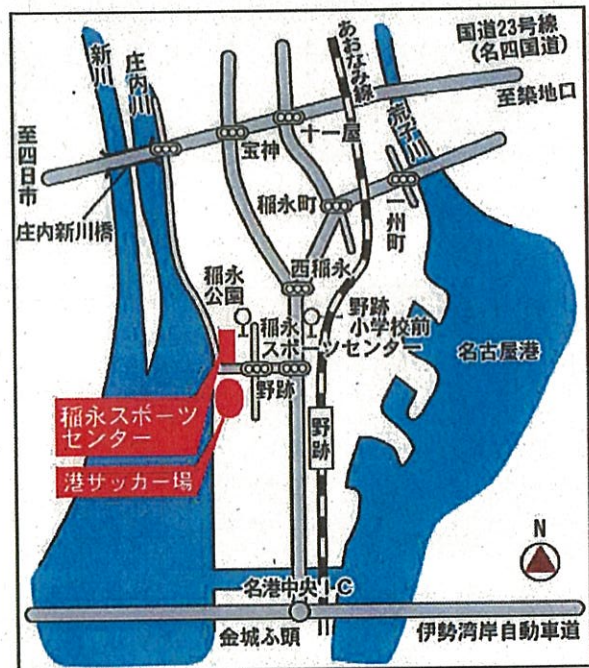
↑14年10月12日 4回目の奈佐の
浜大清掃活動参加者集合写真

こどもたちが安心して
遊べる岸辺めざして



会場案内図

市バス利用 ↓下図 野跡小学校前下車5分、野跡駅下車7分
あおなみ線利用 ↓下図 野跡駅下車 徒歩10分



- 市バス/ 幹築地1 名古屋港←→フェリーふ頭「野跡小学校」下車、徒歩5分
港区役所←→野跡駅「野跡小学校」下車、徒歩5分
名古屋港←→フェリーふ頭「稲永スポーツセンター(北)(ただし平日のみ)」下車すぐ
名古屋港←→野跡駅「野跡駅」下車、徒歩7分
- 金山25 金山←→野跡駅「野跡小学校」下車、徒歩5分
- 幹名駅2 名古屋駅←→野跡駅「野跡小学校」下車、徒歩5分
- 高畑13 八田駅←→野跡駅「野跡小学校」下車、徒歩5分
- あおなみ線/ 名古屋←→金城ふ頭「野跡」下車、徒歩10分(名古屋から野跡まで21分)



※本取り組みは、なごや環境大学共育講座として開催します。

※本取り組みは、公益法人河川財団(河川整備基金)の助成を受けて開催します。

※本取り組みは、あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業の助成を受けて開催します。



22世紀奈佐の浜プロジェクト

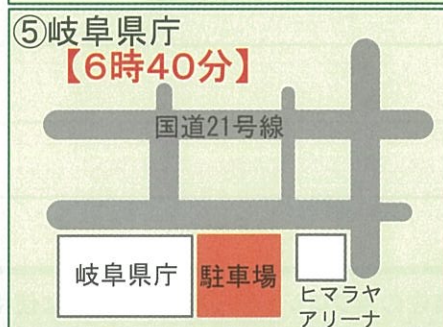
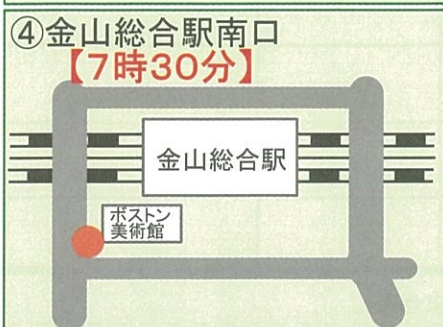
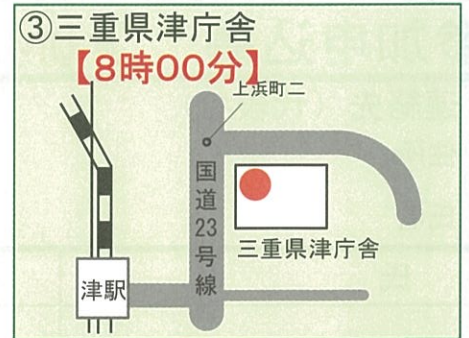
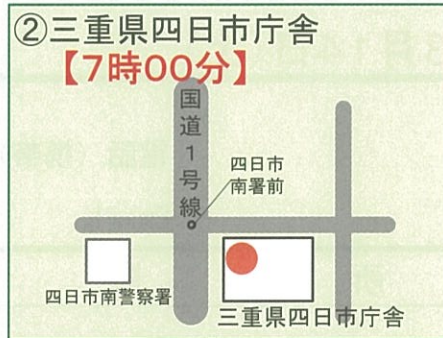
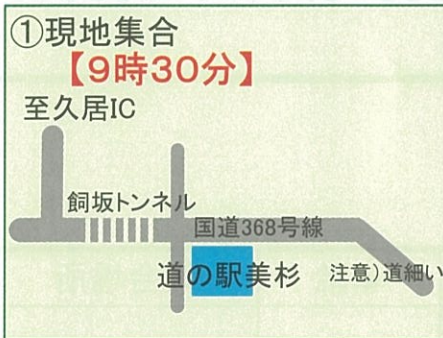
3月28日
美杉に集まれ!

美杉なあなあ エクスカージョン

映画“WOOD JOB! 神去なあなあ日常”の舞台となった美杉で植樹活動を行います。

伊勢湾の漂着ゴミは年間約1万トン、そのうち半分が鳥羽市に漂着することがわかりました。なかでも、のり漁で有名な美しい答志島の奈佐の浜に数千トンのゴミが漂着しています。その伊勢湾への漂着物の多くは、上流域の森林からの「流木等」です。上流域の多くの集落では、人口減少や担い手の不足などにより、森林の手入れが行き届かず放置され、森林の荒廃に繋がっています。美杉なあなあエクスカージョンでは、雲出川の上流、津市美杉の活動を通じ、伊勢・三河湾流域の保全について考えていきたいと思ひます。

- ◆日時 平成27年3月28日(土) 小雨決行
前日17時に、facebook (<http://www.facebook.com/nasanohama>) 上でお知らせします。
- ◆会場 三重県津市美杉町上多気 道の駅「美杉」周辺 多気体育館・地域住民センター
- ◆内容 ★10:00～ 植樹活動
★12:00～ 昼食&伊勢・三河湾流域学習会(多気体育館・地域住民センター)
- ◆集合 ①【現地集合】道の駅「美杉」 ②【三重県】近鉄四日市駅
③【三重県】三重県四日市庁舎 ④【愛知県】金山総合駅
⑤【岐阜県】岐阜県庁駐車場 ⑥【岐阜県】JR岐阜駅団体バス乗降場
- ◆解散 集合場所により異なります。現地15時、各県19時頃
- ◆参加費 各県からのバス利用 3,000円 現地集合 2,000円(大学生以下は1,000円引)
- ◆申込み 裏面申込書に記入の上、FAX又は、必要事項をEmailでお申し込みください。
- ◆定員 各県バス乗車50名、現地集合50名
- ◆持ち物 飲料、雨具(雨天時)、軍手、健康保険証



主催：22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会
 共催：中勢森林組合 新雲出川物語推進委員会 長良川流域環境ネットワーク協議会
 後援：環境省中部地方環境事務所、国土交通省中部地方整備局、伊勢湾総合対策協議会海岸漂着物対策検討会(三重県、愛知県、岐阜県、名古屋市)、鳥羽市、津市

22世紀奈佐の浜プロジェクト

伊勢湾流域を発生源とする流下ゴミは年々増え続け、年間1万tを超えていると言われています。その2分の1が三重県の鳥羽市に漂着ゴミとして打ち上げられています。なかでも、のり、わかめ、牡蠣などが特産で自然の眺めが美しい答志島に年間数千tの漂着ゴミが押し寄せてきます。島の皆さんや漁業関係者は何とかのり網を守りたいと、ゴミを集めますが、捨っても捨っても、次のゴミが押し寄せてきます。しかも、答志島の皆さんは奈佐の浜に漂着したゴミをオイルフェンスで囲って、再び漂着ゴミとなって他の地域に害を及ぼさないようにしています。島の人達の力だけでこの問題を解決するにはすでに限界を超えています。ここに、我々、伊勢湾流域で活動する森・川・海環境団体も、一つの目標に向け、全員で協力し、行動しようではありませんか。

- 5年後に奈佐の浜の漂着ゴミの3分の1減
- 10年後に奈佐の浜の漂着ゴミの半減
- 100年後の奈佐の浜の漂着ゴミゼロ

“奈佐の浜に 伊勢湾に 豊かな海を取り戻そう”



◆発足の経緯

これまで、伊勢湾・三河湾流域・沿岸の愛知、岐阜、三重の各地で市民団体による清掃活動が行われていました。また、市民団体の連携を大切にする活動が各地で展開されていました。

- 平成24年1月29日
「ゴミと水を考える集い」で東海3県の市民団体による答志島の清掃活動が提案されました。
- 平成24年2月26日
「森・川・海ひだみの流域シンポジウム」で連携が議論されました。フォーラム終了後に、奈佐の浜プロジェクトの発足と平成24年度の活動実施を決定しました。
- 平成24年3月3日
「伊勢湾流域再生フォーラム」で答志島桃取漁協の小浦さんが実情を訴えました。
- 平成24年3月11日
奈佐の浜プロジェクトへの参加呼びかけや規約・体制を確認しました。
- 平成24年4月1日
22世紀奈佐の浜プロジェクトが発足しました。



<奈佐の浜海岸清掃>

◆これまでの活動

- 平成24年6月9日 **答志島奈佐の浜海岸清掃**
東海三県から奈佐の浜に集結、300人が清掃活動を行いました。
- 平成24年9月8日 **答志島奈佐の浜・鳥羽市安楽島海岸清掃**
答志島奈佐の浜、鳥羽市安楽島へ東海三県から500人が集まりました。清掃活動終了後「奈佐の浜シンポジウム」が開催され、「22世紀奈佐の浜プロジェクトアピール」が採択されました。
- 平成25年6月8日 **長良川エクスカーショ**
伊勢湾の注ぐ代表的な長良川の上流、郡上市を訪れ、流域や森林の現状を学びました。東海三県から150人が郡上市明宝地区に集まり、郡上の森林の視察、森林づくり活動、上流域の活動紹介・意見交換会を行いました。
- 平成25年10月13日 **答志島奈佐の浜海岸清掃**
東海三県から奈佐の浜に集結、300人が清掃活動、交流会を行いました。
- 平成26年6月15日 **西の浜エクスカーショ**
愛知県田原市西の浜で、300人が清掃活動、活動紹介、意見交換会を行いました。
- 平成26年10月12日 **答志島奈佐の浜海岸清掃**
東海三県から奈佐の浜に集結、300人が清掃活動、意見交換会、学生交流会を行いました。



<奈佐の浜シンポジウム>



<長良川上流域での森林づくり活動>

<田原市西の浜での海岸清掃>

◆これからの活動

流域各地の現状を学ぶ「流域エクスカーショ」と「答志島奈佐の浜海岸清掃」を活動の軸とします。さらに流域各地で開催される流域保全の活動や清掃活動に積極的に参加し、活動のネットワークを拡げていきます。

参加申込書 ✂切り 3月14日(土)

連絡先（代表者）				
住所		電話（携帯）		
氏名		Email		
氏	名	所	属	年齢

参加申し込みに関わる個人情報、22世紀奈佐の浜プロジェクトの活動以外には使用しません

◆申し込み先 22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 事務局

- 三重県の方 FAX:059-331-8616 Email: info@kame-kamehakubutukan.com
- 愛知県の方 FAX:0568-52-0267 Email: suzuki.1@re.commufajp
- 岐阜県の方 FAX:058-266-6388 Email: nomura@mori-mizu.org